

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

地下資源の有効活用と「品質と技術」の研鑽を通じ、社会に貢献し企業価値を向上させる

連結売上高
169億円連結営業利益
16億円ROE
5.7%以上

② 中長期の経営戦略

1. 環境建設分野の拡大

脱炭素・国土強靱化・静脈産業・地熱発電事業・放射性廃棄物処理事業・森林整備・インフラ整備に注力

2. 新規事業領域拡大

種子コーティング事業、ガスバリア材料など新規領域の開発・市場展開を推進

3. 海外市場展開

海外鉱探査・アセアン市場展開・素形材分野・クレイサイエンス分野での進出、高品質原鉱の安定調達

4. 企業体質強化

ESG経営とDX推進、新鉱区開発・採鉱技術開発、研究開発・人材育成への投資継続

③ 対処すべき課題

① 素形材分野の国内需要低減

- ・EVシフトによる鋳造部品点数減少への対応
- ・KUNIMINETURLAND CO.,LTD.を通じたアセアン進出と海外ユーザー対応
- ・高い販売占有率を活かした関連商材拡販と技術サービス充実

② 環境建設分野の業績予測困難

- ・大型公共工事の遅延・出荷変動による計画乖離
- ・国内インフラ整備事業・地熱発電事業・放射性廃棄物処理事業の取り込み推進
- ・止水材などの高付加価値品販売拡充

③ 各分野の経営環境変化への対応

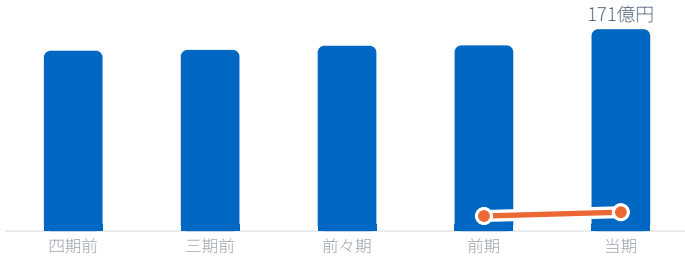
- ・ペット関連分野：インフレによる原料・物流費上昇への対策、関連商品拡充
- ・クレイサイエンス分野：代替技術出現への対応、産学官連携による新規用途開発
- ・アグリ事業：種子コーティング等新規領域拡大、造粒技術の高度化

面接で使えるポイント

- ・3年中期経営計画で2025年度売上高169億円、ROE5.7%以上を目指し…
- ・地熱発電事業・放射性廃棄物処理事業など環境建設分野の成長戦略と…
- ・ベントナイト本来の性能活用と粘土の秘められた効能の最大活用により、社会課題解決と顧客価値創造を実現する企業へ転換

証券コード 5388

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
171億円営業利益率
9.4%財務健康度
72点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 44.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
561万円

ガラス・土石製品内 40位/47社

平均年齢
43.0歳

ガラス・土石製品内 28位/47社

平均勤続
12.2年

ガラス・土石製品内 41位/47社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: クニミネ工業(株)【5388】：決算情報

